



編集発行
 公益財団法人 不老会
 〒460-0008
 名古屋市中区栄
 2丁目10-19
 名古屋商工会議所内
 9:00~12:00 13:00~17:00
 土日祝休
 電話 (052)203-4580
 FAX (052)253-7123
 ホームページ
<http://furo-kai.or.jp>

第五十回 献体者顕彰式並びに 第四十回 御名札納め式のご案内

公益財団法人不老会第五十回献体者顕彰式並びに第四十回御名札納め式を左記のとおり執り行います。会員の皆様には万障お繰り合わせのうえご参列くださいますようお願い申し上げます。

この式は、ご遺族の方を中心に営んでおりますので、一般会員に対する通知は本公告をもって代えさせていただきます。

記

日時 令和六年五月二十三日(木曜日) 雨天決行

開式 午後一時三十分(午後三時終了予定)

会場 「献体の塔」前広場

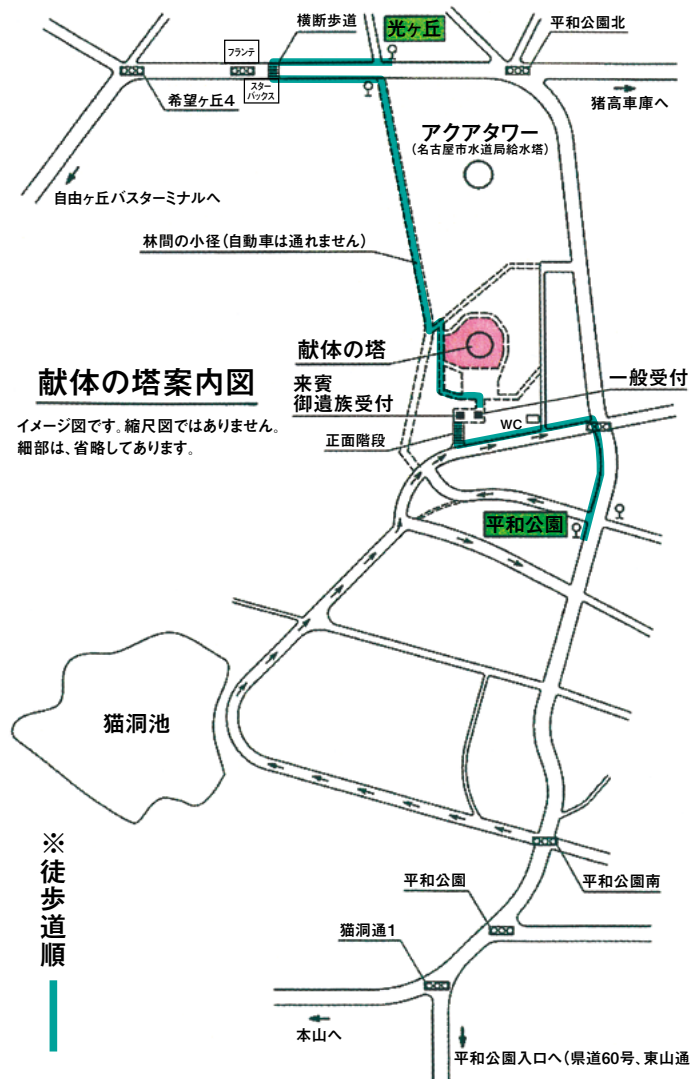
名古屋市千種区平和公園二丁目四〇二番地

「献体の塔」へのご案内

名古屋駅より

- 1 市バスのみご利用(約45分かかるが、乗り換えなし)
 名古屋駅(10番のりば) 猪高車庫行き(基幹2号系統)で「光ヶ丘」下車。徒歩5分
- 2 地下鉄をご利用の場合は

- ・名城線「自由ヶ丘」下車
 市バス 星ヶ丘・猪高車庫行き(星丘11号系統)で「光ヶ丘」下車 徒歩5分
- ・東山線「星ヶ丘」下車
 市バス 地下鉄自由ヶ丘行き(星丘11号系統)で「平和公園」下車 徒歩5分



献体の塔案内図

イメージ図です。縮尺図ではありません。細部は、省略してあります。

※公共交通機関をご利用ください。

※徒歩道順

医学のおはなし

三〇〇万年前、人類は弱い動物でした。アフリカのとある森で生活していた最初の人類は優れた脳どころか、身体的にも当時の野生動物たちと比べてかなり劣っており、隠れて暮らすしかない存在だったのです。彼らには狩猟に適した鋭い歯も爪も破壊的な筋力もありませんでした。ところが、二十五万年前になると、アフリカの気候が乾燥し、熱帯林が次第に草原に変わり始め、か弱かった人類は他の動物を圧倒するほどの身体能力を持つようになりました。一体、その能力とは何だったのでしょうか？

第に暑い環境でも体温調節ができるように体毛が退化し、汗腺が発達していききました。体温調節ができる能力に加えて、最小限のエネルギーで長時間走り続けるために、人類は短い腕、内旋する太ももの骨格、強力なふくらはぎと臀部の筋肉、バネのようなアキレス腱などの特徴を備えるように進化してきました。

人類はどうやって他の動物を凌ぐ存在になったのか？

愛知医科大学医学部

解剖学講座 教授 内藤 宗和

ほんの一握りしかないのが、人類はものを投げる能力も他の動物よりも極めて高いことが知られています。人類の肩の骨と上腕骨の位置は時代とともに変化し、より多くのエネルギーを伝達できるように進化してきました。人体にできる最も速い動きは、ものを投げるときの上腕の回転運動であり、瞬間的には毎秒二十五回転に相当する速度になります。最近のプロ野球のピッチャーは時速一六〇kmの剛速球を投げることができ、驚いたことに、人体の構造を最大限に活かすことができた場合、計算上、約一七七kmの球を投げることができ、可能性があることが明らかになっています。一七〇km以上の剛速球を投げるプロ野球選手が誕生するのも近い未来なのかもしれません。霊長類の中には、かなり正確にものを投げる種もいますが、訓練した雄のチンパンジーでさえ、その速度は時速三〇km前後であり、高速かつ正確にもものを投げられるのは人類だけです。

長距離を走る能力とものを投げる能力を獲得したことによって、人類は他の動物と比べて、効率良く狩猟できるようになりました。その結果、人類は次第に食糧に困らなくなり、脳が進化し、そして、道具を生産し、言語を修得するようになりました。私たちの日常生活で当たり前となっている能力は、人類の進化における重要な転換点を生み出し、ヒトの誕生、ひいては文明社会の創造をもたらしたと言えます。

愛知医科大学不老会会員の集いの開催について（ご案内）

令和六年度の愛知医科大学不老会会員の集いを左記のとおり開催いたしますので、愛知医科大学に登録されている会員の皆様におかれましては、ご家族、ご友人等お誘い合わせの上、多数ご出席くださいますようお願い申し上げます。

記

・日時 令和六年五月十三日（月） 午前十時三十分から（受付 午前十時から）
・会場 覚王山日泰寺 普門閣（本堂左側の建物）

【住所】名古屋千種区法王町一―一
【地下鉄東山線「覚王山駅」下車徒歩十分】

※昨年度と開催会場が異なりますので、ご注意ください。

・講演 「元氣な食生活の秘訣―嚥下障害を知り、健康を守る―」
・講師 藤本 保志 教授（愛知医科大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座）
・懇談会 代表学生との昼食

ご出席いただける方は、昼食等の準備の都合がございますので、ハガキに「会員の集い出席」と明記し、住所、氏名、出席人数、会員番号をご記入の上、四月三十日（火）までに左記へお送りください。

なお、当日は同寺において、愛知医科大学解剖慰霊祭が執り行われます。ご供養の対象となるご遺族様には、別途ご案内差し上げますことを併せて申し上げます。

〈送付先〉 〒四八〇―一一九五 長久手市岩作雁又一―一

愛知医科大学 医学部事務部庶務課 不老会係 宛て

（公益財団法人）不老会 会員各位

愛知医科大学医学部長 笠井 謙次
不老会愛知医科大学部会会長 藤内 美也子

◎本案内をもって通知に代えさせていただきます。（本通知は新春号のご案内を再掲したものです）

令和6年度事業計画書（抜粋）

（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

不老会は、医学・歯学の学習・研究に文字どおり身を以って貢献したいと心から願い、遺体の提供により、医学・歯学の進展に寄与することを目的とする団体です。

近年の人々の暮らしを取り巻く環境は、決して平坦なものとは言えず、大変厳しい環境下にあります。目的を達成するため、今年度においても、献体者に対する顕彰事業の実施等各種の施策を、積極的に実施してまいります。

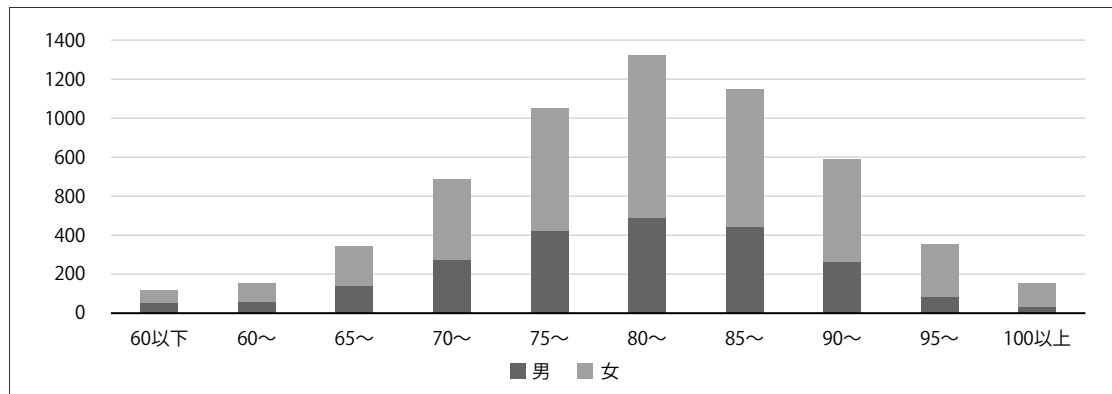
1 会員等の現状

(1) 会員数の現状（令和6年1月1日現在）は、次のとおりです。

- | | |
|-----------|---------------------|
| ① 総登録会員数 | 25,222 名（対前年比233名増） |
| ② 昨年入会者数 | 233 名（対前年比 40名増） |
| ③ 生存会員数 | 5,933 名（対前年比157名減） |
| ④ 総成願者数 | 11,621 名（対前年比256名増） |
| ⑤ 昨年成願者数 | 256 名（対前年比 14名増） |
| ⑥ 総不献体者数 | 7,668 名（対前年比134名増） |
| ⑦ 昨年不献体者数 | 134 名（対前年比 32名増） |
| ⑧ 総献眼者数 | 4,071 名（対前年比 72名増） |
| ⑨ 昨年献眼者数 | 72 名（対前年比 9名減） |

（注）上記の①、④、⑥及び⑧には、三重大学登録者分が含まれています。

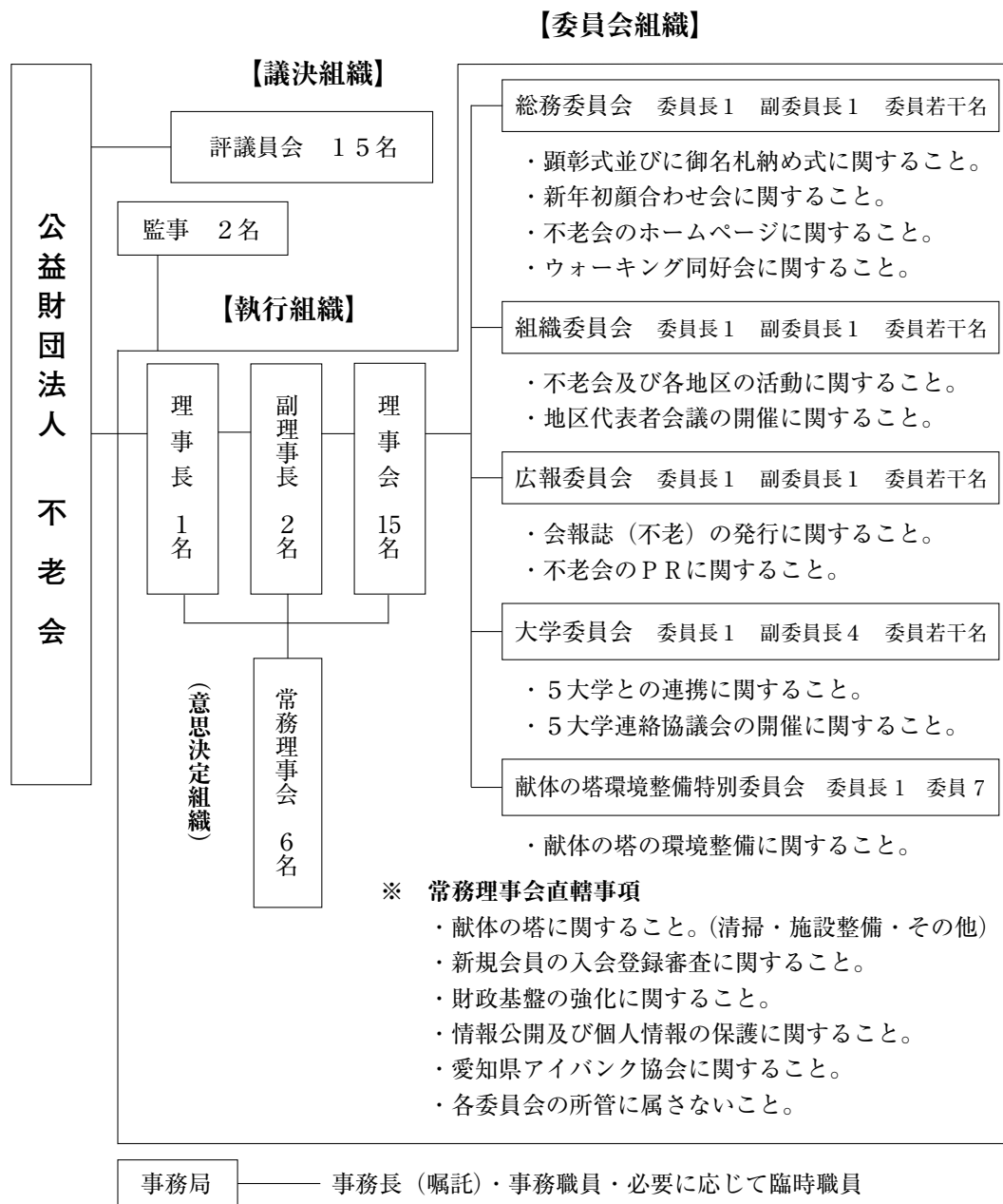
(2) 年齢別・男女別会員数（令和6年1月1日現在）



(3) 5大学別の生存会員数及び成願者数（令和6年1月1日現在）

	生存会員数	昨年成願者数	総成願者数
名古屋大学	981	54	2,486
名古屋市立大学	1,307	59	2,304
愛知学院大学	934	25	2,087
藤田医科大学	1,417	61	2,656
愛知医科大学	1,294	57	1,801
（三重大学）	—	—	287
計	5,933	256	11,621

2 不老会の組織及び委員会等の主な業務分担は、次のとおりとする。



※ 会員の中で、会の運営業務にご協力いただける方は委員として加わっていただきます。

3 評議員会及び理事会並びに常務理事会

- (1) 定時評議員会(年1回)及び臨時評議員会(随時)を開催する。
- (2) 定時理事会(年2回)及び臨時理事会(随時)を開催する。
- (3) 常務理事会(原則として月1回)を開催する。

4 常務理事会の直轄事項

- (1) 献体の塔に関する事。
 献体の塔の清掃は、原則として年3回(5月、9月、12月)実施する。
 献体の塔の修繕は、施工計画を作成の上、総合的な判断のもとに実施する。
- (2) 新規会員の入会登録審査に関する事。
 「入会及び登録審査会」で入会の可否を審査し、登録先大学を決定する。
- (3) 財政基盤の強化に関する事。
 募金箱の設置箇所を可能な限り増やすなど、財源の確保に努める。

- (4) 情報公開及び個人情報の保護に関すること。
可能な限り情報を広く公開するとともに、個人情報の適正管理に努める。
- (5) 愛知県アイバンク協会に関すること。
愛知県アイバンク協会との連携を密にし、「献眼への協力」を一層推進する。

5 各種委員会の主な活動

〈総務委員会〉

- (1) 顕彰式並びに御名札納め式に関すること。
前年度に献体(成願)された方々のご遺族及び関係機関をお招きして、5月23日に平和公園の「献体の塔」前広場にて挙げる。
- (2) 新年初顔合わせ会に関すること。
不老会の更なる発展と会員の健康を祈願するため、熱田神宮にて開催する。
- (3) 不老会のホームページに関すること。
ホームページの内容を充実させ、不老会をPRするとともに、献体活動の意義についての理解を広く知らしめる。
- (4) ウォーキング同好会に関すること。
会員からの要望に出来る限り沿えるよう計画し実行する。

〈組織委員会〉

- (1) 不老会及び各地区の活動に関すること。
 - ① 「不老会の集い」を開催する。
期日 令和6年10月2日(水)
場所 名古屋市公会堂 大ホール
 - ② 地域組織の活動を活発にするため、47地区において、それぞれの地区の特性を活かした会員集会や懇談会等の開催を喚起し支援する。
なお、地区の諸事情により活動が停滞若しくは休止している地域については、地区の再編を含め、今後の地区の在り方等について検討していくこととする。
また、必要に応じて関係役員会等を開催し、新役員の発掘に努める。
- (2) 地区代表者会議の開催に関すること。
不老会の諸活動を地区の代表者により一層理解していただき、地区活動の円滑な推進が図られることを願い、原則として毎年1回以上開催する。

〈広報委員会〉

- (1) 会報誌「不老」の発行に関すること。
年4回(春季号・夏季号・秋季号・新春号)発行し、会員等に送付する。
- (2) 不老会のPRに関すること。
必要に応じて啓発ポスターやパンフレット等を作成し、PRに努める。

〈大学委員会〉

- (1) 5大学との連携に関すること。
 - ① 実務担当者会議を必要に応じて開催する。
 - ② 各大学が、登録不老会員及び家族を対象に行う「不老会員の集い」に対して、各大学部会員が中心となって協力支援する。(各大学:年1回開催)
- (2) 5大学連絡協議会の開催に関すること。
献体に関する共通課題の検討などを行い、今後の本会献体活動に反映させるため、5大学連絡協議会を、原則として毎年2回開催する。

〈献体の塔環境整備特別委員会〉

- (1) 献体の塔の環境整備に関すること。
献体の塔は、昭和60年の建立から40年近くなり、経年劣化による設備の不具合等が多く認められることから、これらの諸課題に全体的な対応が求められています。
不老会員にとって、献体の塔はシンボリックな存在でもあり、塔のより良い環境が、将来に亘って保たれるよう願うところであります。
従って、諸課題への対応施策を検討するため、委員会を随時に開催し、適切な整備事業計画の策定などに努める。

理事及び評議員候補者の推薦のお願い！

現任の理事及び評議員の任期は、ともに令和6年6月の定時評議員会時までとなっています。

新たに不老会の理事及び評議員を選任するために「理事及び評議員候補者推薦委員会」は、広く会員の皆様から適任者を募集しています。自薦・他薦を問わず適任者を積極的に推薦してください。

詳しくは、事務局までお問い合わせください。「理事及び評議員候補者推薦届」の用紙をお送りします。(推薦届の提出期限は、5月7日(火)必着です。)

なお、新たな理事及び評議員は、6月中に開催予定の定時評議員会で選任されます。

【連絡先】 公益財団法人不老会 事務局 (電話) 052-203-4580
(FAX) 052-253-7123

事務局からのお願い！

☆ 住所変更届は忘れなく ☆

皆様にご愛読されている会報誌「不老」は、毎年四回発行させて頂いておりますが、お送りした不老誌が「**あて所に尋ねあたりません**」として返送されてくるのが近年多くみられます。

住所を変更される方は、事務局までおハガキ、お電話等でご連絡くださいますようお願いいたします。

☆ ご家族の方へのお願いです ☆

会員の方がお亡くなりになり、ご家族の都合やその他の事情により、「**献体することが出来ず茶毘に付した**」という場合は、できる限り速やかに不老会若しくは「連絡カード」記載の連絡先までご連絡くださいますようお願いいたします。

献体の塔清掃奉仕作業のお願い

令和6年度の清掃計画をお知らせいたします。

日にち	時 間	担当ブロック
令和6年5月21日(火)	午前10時	尾 張 ブロック
令和6年9月19日(木)	午前10時	三 河 ブロック 美 濃 ブロック
令和6年12月14日(土)	午前10時	知 多 ブロック 名古屋 ブロック

★ 集合場所…名古屋市平和公園 献体の塔前広場 (雨天中止)

- 帽子、長袖、タオル、飲物などを用意しご参加ください。
- ブロックに関係なくどなたでもご参加ください。
- 参加者は全て勤労奉仕とします。

<ブロックの範囲>

名古屋ブロック… 名古屋市16区

尾張ブロック … 瀬戸・尾張旭、日進・愛知、豊明市、愛知西部、一宮市、西春日井・岩倉、尾北、小牧市、春日井市

知多ブロック … 大府・東浦、東海市、知多市、常滑市、阿久比、半田市、知多南部

三河ブロック … 豊田・みよし、岡崎、碧海、衣浦、西尾市、蒲郡市、奥三河、豊川市、豊橋市、田原市

美濃ブロック … 東濃、岐阜、揖斐・本巣、大垣、養老

令和五年度 第二回定時理事会

去る二月二十日(火)に不老会事務所会議室にて開催されました。久野格彦議長の下で、次の六議案についての審議が行われ、全ての議案が原案のとおり承認されました。

- ① 令和六年度事業計画書(案)の承認の件
 - ② 令和六年度収支予算書(案)の承認の件
 - ③ 任期満了による理事及び評議員の改選について
 - ④ 就業規則の変更(案)について
 - ⑤ 嘱託職員及び臨時職員取扱要綱の変更(案)について
 - ⑥ 第二回臨時評議員会の招集の決定について
- 併せて、令和五年度の決算見込み、地区活動費交付要綱別表の改正、並びに代表理事・業務執行理事の職務の執行状況についての報告が行われました。

(事務局)

令和五年度 第二回臨時評議員会

去る三月十二日(火)に名古屋商工会議所ビル三階第四会議室にて開催されました。鈴木慎吾議長の下で、次の三議案についての審議が行われ、全ての議案が原案のとおり承認されました。

- ① 令和六年度事業計画書(案)の承認の件
- ② 令和六年度収支予算書(案)の承認の件
- ③ 任期満了による理事及び評議員の改選について

併せて、令和五年度の決算見込み、地区活動費交付要綱別表の改正、並びに就業規則の変更、嘱託職員及び臨時職員取扱要綱の変更についての報告が行われました。

(事務局)



評議員会

新年初顔合せ会

令和六年一月二十三日(火)、恒例の新年初顔合せ会が熱田神宮で行われました。大寒を過ぎ、梅の花もほころび始めた暖かな日和のもと、三十六名の方がご参加されました。

今年一年の「不老会」の充実発展を願って参



加者全員で神楽殿において御祈禱を受けた後、垣内参拝をしました。その後、大学関係者のご出席もいただき、今年初めての顔合せでお互いに親睦を深めました。

会の最後には、山本副理事長から勇壮な「相撲甚句」のご披露があり、盛会裏に会を閉じました。

(広報：鈴木慎吾)

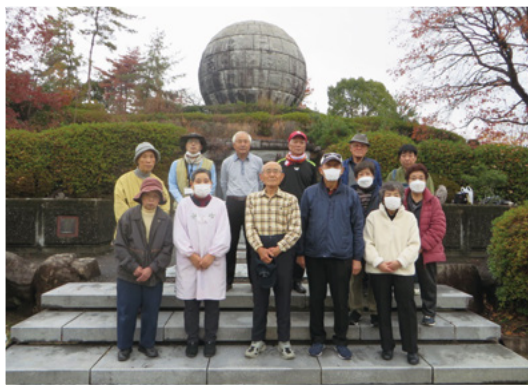


山本副理事長

献体の塔 清掃報告

令和五年十二月十六日(土)曇り空の中、十三名の会員さんが集まってくれました。塔の周り、広場、階段の落葉を掃い、最後に田渡英男理事の挨拶後散会しました。ご奉仕に感謝申し上げます。

(事務局)



令和五年度 第二回五大学連絡協議会

二月五日(月)、名古屋マリオットアソシアホテル十七階楠の間にて開催されました。

久野理事

長のあいさつの後、

「会員情報

ネットワーク

の構築」

事業計画に

ついて概要

説明があ

り、その後、

五大学から

は、各大学

の解剖学教

室の現状と

課題につい

ての説明が

ありまし

た。

最後に今年度で退任される名古屋大学の木山教授、藤田医科大学の秦教授よりご挨拶をいただきました。

(広報：鈴木慎吾)



秦教授



木山教授



ありがとうございました

不老会成願者から角膜の提供をうけ、光を取り戻した方々からお礼状が事務局に届きました。

この度は大切な角膜を^ご提供下さり、心より厚く御礼申し上げます。昨年の夏、細菌性角膜潰瘍で移植手術をさせて頂きました。その際は毎日の激痛、目が見えなくなる程で心が折れそうでした。目の中で暴れていた何種類もの菌やカビも今は落ちました。視力回復にはまだ時間がかかりましたが頂いた眼を大切に過ごしていこうと思ひます。いつか見える日を信じて治療に専念し、一緒に見ていこうと思ひます。本当にありがとうございます

(40代女性)

先月、杉田眼科にて両目の角膜移植の手術を受けました。昔から、角膜ジストロフィーで少しづつ視力は下がっていました。昨年12月に急に日に日に見えなく痛くてへそで杉田眼科で痛くない方の左目を手術。右目の痛みがとれず、角膜の移植を角膜の下に菌があり無事。取って頂き、痛みもやわらぎました。今は、一歩ずつのことが出ず、目は回復しはじめますが、大変うれしく思っております。本当にありがとうございます

(匿名)

感謝の言葉

今回、人体解剖見学実習という大変貴重な経験をさせていただき、不老会の皆様、及びその御遺族の方々に心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

今回の実習を通して感じたことは、実際に御遺体に触れさせていただいたことで、普段の授業では想像することのできない筋・神経・血管などの走行や触感を知ることができました。また、御遺体の個人差を見ることができ、知識の向上や理解を深める事もできました。

今回の人体解剖見学実習で学んだことを、今後の勉学や社会で生かしていくために、今回の貴重な経験を忘れず、より一層患者様に寄り添える理学療法士になろうと深く感じることができました。

改めまして、御遺体を提供してくださった御本人様、御家族様、不老会の皆様に重ねて感謝申し上げます。ありがとうございました。

令和六年一月十七日

星城大学・リハビリテーション学院

理学療法学科一年生一同



会員投稿

● 「白木蓮」



大府・東浦 野村 悦子

● 兄戦死 僕は献体 国の為

一宮市 渥美 栄夫

● 「イケテル大仏様」 江南市



熱田区 鈴木 慎吾

不老会会員のご家族にお願い

- 会員様のご逝去のとき、
すみやかに、下記の登録されておられる大学窓口へご連絡ください。
その際、電話に出た方に「不老会の会員ですが。」とお告げください。
そのとき、これからの献体のことについて、大学側との詳細な打合せが行われます。

<大学窓口の電話番号（不老会への参画順）>

名古屋大学医学部

- ・平日（9時～17時） (052) 741-2111 大学の献体事務室
- ・夜間や土、日、祝日など (052) 251-9296 代行窓口
- 上記以外の日時 (一柳葬具總本店)

名古屋市立大学医学部

- ・平日（9時～17時） (052) 853-8121 大学の献体担当
- ・夜間や土、日、祝日など (052) 251-9296 代行窓口
- 上記以外の日時 (一柳葬具總本店)

愛知学院大学歯学部

- ・年間をとおして（24時間） 0120-365-254 代行窓口（愛昇殿）

藤田医科大学医学部

- ・年間をとおして（24時間） (052) 910-1400 代行窓口（ティア）

愛知医科大学医学部

- ・年間をとおして（24時間） (052) 794-1811 代行窓口（田中葬具店）

- ご逝去にともない、ご用意いただく書類
- ・死亡診断書（医師から受ける：**正本1通、コピー2通**）
正本1通は、市役所・区役所や役場に火葬許可を申請するときに提出します。
コピーは、1通は献体先の大学に、1通は献眼先のアイバンクに提出します。
 - ・火葬許可書：**正本1通**
死亡診断書の正本を持参して、市役所・区役所や役場で交付を受け、ご遺体受け取りの大学に提出してください。火葬場は名古屋市八事斎場です。

注…交通事故、変死で死亡した場合及び死亡時に危険な感染症に感染している場合は献体できない場合がございます。（詳しくは、登録大学にお尋ね下さい。）

編集後記

暖かな日に春を感じたが
三寒四温をくり返して
春が来るのですね。

（広報：大野 和江）



地球の健康と
すべての人々の
健康で豊かな生活に
貢献します。

 SUZUKEN